



【先週 6月16日～6月22日の外食の出来事】

■『ステーキのあさくま』6月27日に新規上場へ

あさくまが27日にジャスダックに新規上場します。あさくまは、ステーキ店を67店舗、食べ放題レストランを5店舗、インドネシア専門料理店3店舗などを運営しており、売上高は94億4000万円。経常利益は8億7400万円です。

■いきなり！ステーキ、アジア初として台湾に出店。FC方式を選ぶ。

株式会社ペッパーフードサービスが、11日(火)に、アジア初出店となる「いきなり！ステーキ」を台湾に出店した。出店先の「南港 CITY LINK」は、日本でいう「品川駅」の様なターミナル駅であり、1日2万人以上の来場客がある。

■梅の花、2019年4月期(2018年10月～2019年4月)の連結業績

梅の花の2019年4月期の連結業績は売上高194億9900万円(対前年同期比-)、営業利益3億5600万円(-)、経常利益3億円(-)、親会社株主に帰属する当期純利益1億8400万円(-)であった。

■ヴィアHD、79歳の横川氏が代表に返り咲く。後継者難。

「備長扇屋」や「日本橋紅とん」などを展開する株式会社ヴィア・ホールディングスが、27日付けで最高顧問の横川紀夫氏が代表取締役社長に就任すると発表した。2019年3月期決算で、最終赤字28億41百万円となった。

■ゼットン、日本製紙の紙製ストローを飲食業界で初の採用

ゼットンは、日本製紙と連携し、日本製紙の紙製ストローを飲食業界で初めて採用する。また、導入店舗を実証店舗と位置付け、同社内での紙製ストロー全店導入を検討し、紙製ストローの認知向上に取り組んでいく。

■スシロー、元気寿司との提携を解消 共に好業績で必要なし

株式会社スシローグローバルホールディングスが、元気寿司株式会社を子会社とする株式会社神明ホールディングスとの資本業務提携契約を解消する。スシロー、元気寿司共に業績が良く、頼り合う必然がなくなったのか。

■5月の訪日外客数、3.7%増の277万3千人と5月として過去最高に

日本政府観光局(JNTO)は、2019年5月度の訪日外客数の推計値を発表。前年同月比3.7%増の277万3千人と、5月として過去最高でもあった昨年5月の267万5千人を約10万人上回り、同月として過去最高を記録した。

■丸千代山岡家、第1四半期(2019年2月～4月)の業績 増収増益

丸千代山岡家の2020年1月期 第1四半期の業績は売上高32億4600万円(対前年同期比7.0%増)、営業利益6200万円(同12.6%減)、経常利益7300万円(同1.6%増)、四半期純利益3800万円(同0.9%減)であった。

■くらコーポレーション、2019年10月期 第2四半期の連結業績 増収減益

くらコーポレーションの2019年10月期 第2四半期の連結業績は売上高663億9200万円(対前年同期比1.8%増)、経常利益27億2300万円(同35.2%減)、四半期純利益17億1300万円(同36.2%減)であった。